

「環境支援型」就労支援の マインドと手法

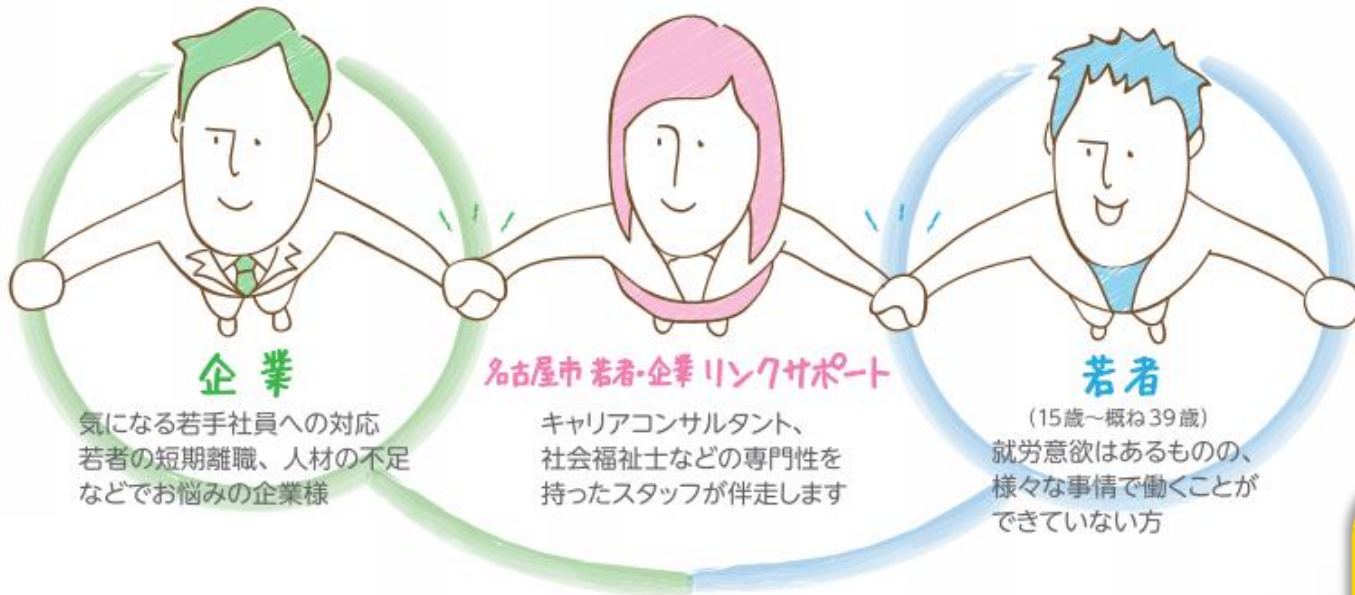
令和2年度「就労支援の考え方と実施方法」

一般社団法人草の根ささえあいプロジェクト 代表理事
名古屋市若者・企業リンクサポート 所長
渡辺 ゆりか

ouen@nagoyalink.net 

若者の活躍を必要とする企業と

「働きたい!」という想いを持つ若者をつなげます



企業

気になる若手社員への対応
若者の短期離職、人材の不足
などでお悩みの企業様

名古屋市若者・企業リンクサポート

キャリアコンサルタント、
社会福祉士などの専門性を
持ったスタッフが伴走します

若者

(15歳～概ね39歳)
就労意欲はあるものの、
様々な事情で働くことが
できていない方



名古屋市若者・企業

リンクサポート

コンセプト

「仕事に人を
合わせる」

から

『人に仕事を
合わせる』へ

①

文化のマッチング

貴社の持つ価値観に共感し、
企業風土やルールを大切にで
きる若者との出会いをお手伝
いします。



②

業務のマッチング

貴社のメイン業務・活躍して
ほしい業務に対して、若者の
強みや伸びしろを発揮でき
るご提案をします。

また、若者の成長に伴い、業務
を増やしたり難易度を上げた
りする際にも、アドバイスを
します。

③

職場環境の調整

若者が必要な人材として
活躍できるよう、ソフト面・
ハード面ともに、働きやすい
環境を整えるお手伝いを
します。



④

生活の支援

身の周りのことや人間関係に
悩みを抱えていると、仕事に
集中することが難しくなります。
プライベートに悩みがあり、
仕事に支障をきたすときは、
他の専門機関と連携し、解決
のサポートをお手伝いします。
また、再び困りごとが起きな
いよう、面談等の定期的な
フォローをしていきます。

名古屋市若者・企業リンクサポート

～環境支援型就労支援～の理念

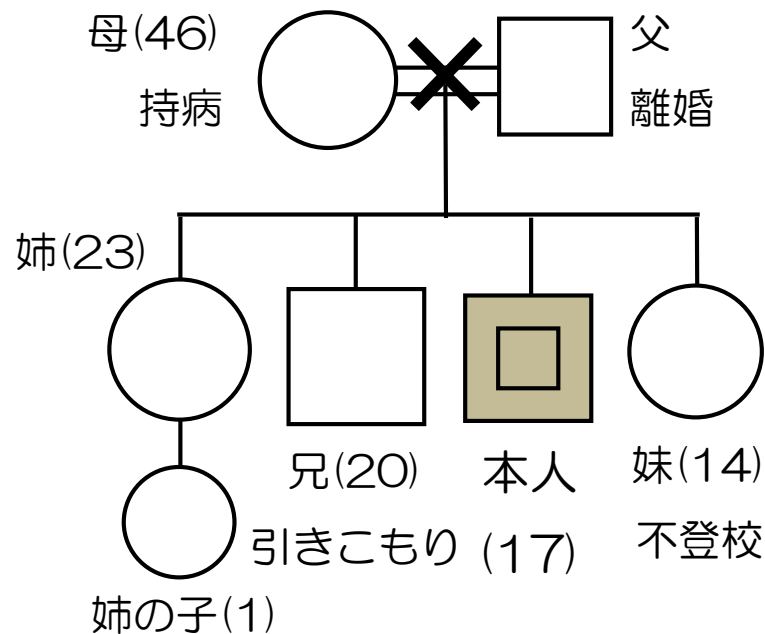
いま生きづらい・働きづらい人を

「なくてはならない人」と捉える就労支援

～「環境支援型」就労支援の3か条～

- ① 本人を変えない、「環境」を合わせる
- ② 企業と本人の「文化」を大切にする
- ③ 「働きたい」という想いを叶えるために
必要なことは、何でも「就労支援」

貧困家庭で育った仕事の長続きしない10代男性



秋川さん
(当時17歳／男性)

- ◇学歴：中学卒
 - ◇特性：軽度の知的障害あり
 - ・数字が苦手
 - ・記憶力がよい
 - ・視覚情報の処理に優れている
 - ◇性格や特徴：
 - ・人とおしゃべりするのが好き
 - ・手先が器用
 - ・褒められると頑張れる
 - ・人間関係がうまくいかないとカッとなってしまう
- ＝短期離職を繰り返している

母親のパートのみで生計をたて、生活は切迫している
6畳2間の部屋に、6人で暮らしている
母親には持病がありこれ以上の長時間勤務が難しい

→本人の特性をもう一度見極め、環境を秋川さんに合わせる
家庭的で職員同士のコミュニケーションが重視され、手仕事のあるB社との出会い

<環境支援>



- ・視覚に優れているため、製品の細かい傷を見つける検品の仕事に
- ・他の従業員が見渡せるスペースで仕事し、孤立しない環境をつくる
- ・製品を並べるだけで、個数が視覚的にわかるように工夫
- ・相談のしやすい年配職員に、毎日声をかけてもらう仕組み作り



～本人の変化～

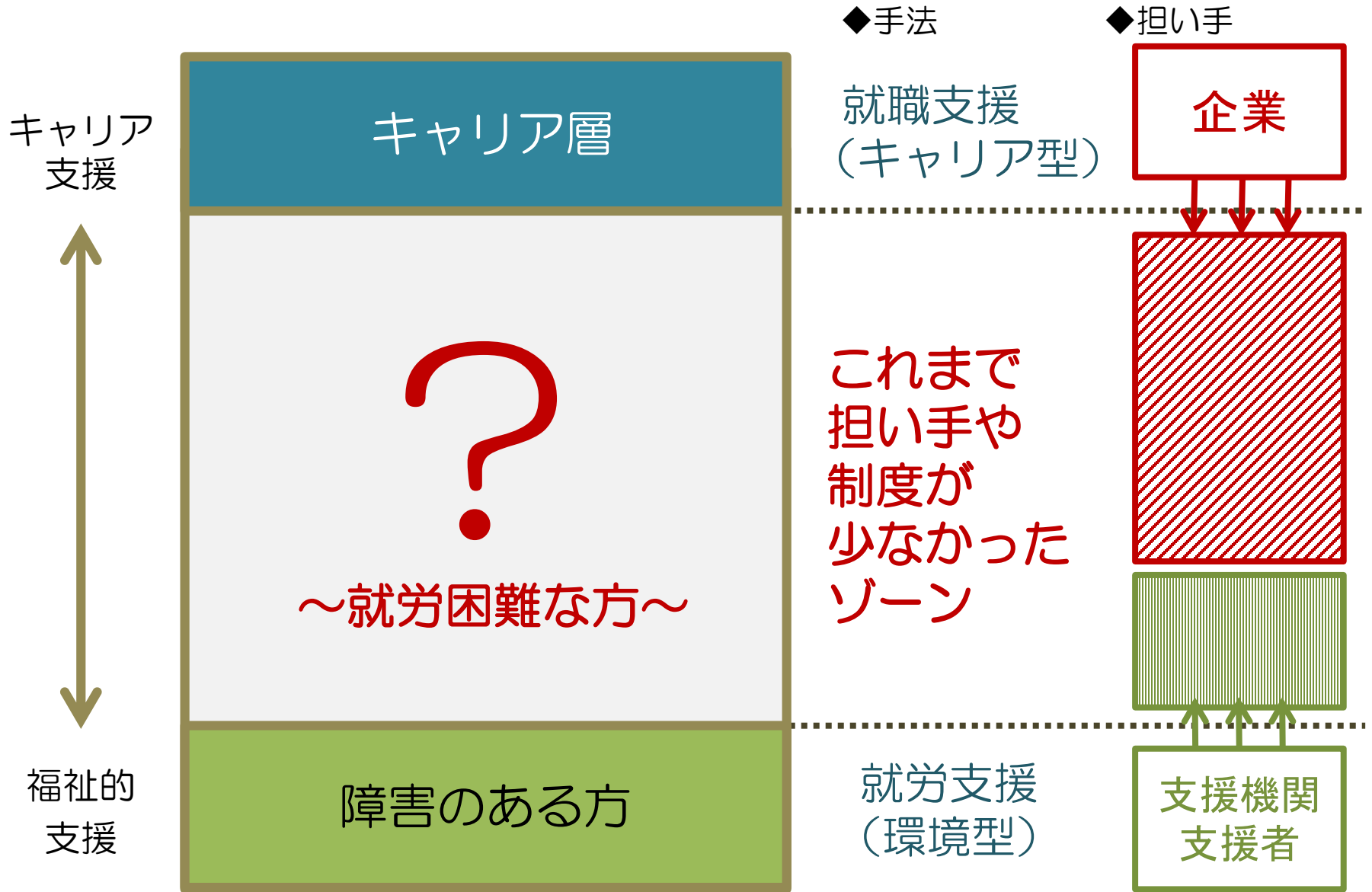
- ◇遅刻がなくなる
- ◇製品のクレームがゼロに
- ◇作業スピードも社内で一番に

～関わる人の変化～

- ◇会社：製品ロスやミスがなくなり、売り上げが増加&信頼性が上がり取引先の拡大
従業員のコミュニケーションがよくなり、離職者がいなくなる
- ◇先輩社員：秋川さんの頑張りを見て、難易度の高い資格にチャレンジ
- ◇年配職員：近所に住む引きこもりの若者に関心を持ち、声をかけるようになる
- ◇Aさんの家族：[兄]アルバイトスタート。パソコンの勉強をはじめ
[姉]子どもを保育園に預けパートに [妹]専門学校に通い出す
[母]仕事を減らし、治療に専念できるように

●企業とのマッチング ●環境支援 ●周囲のサポートにより、
トラブルメーカーだった秋川さんが、地域を変えていくキーパーソンに！

就労支援における社会課題



<キャリア支援型と環境支援型との比較>

	キャリア支援型	環境支援型
対象	一般・生活保護	障害者
目標	「就職」	「就労」
手法	窓口相談	同行・アウトリーチ
渡辺実績	就職44名 離職39名 定着率11%	就職94名 離職4名 定着率96%
生活困窮者	×	○

＜環境支援型 就労支援＞の意義

1. 社会資源としての「企業」

人口220万人を超える政令指定都市である名古屋市の、何よりの社会資源は「企業」である。企業には、数だけでなく仕事の多様性と経済的な基盤があり、生活困窮者を長期就労者として受け止めていく力量が潜んでいる。

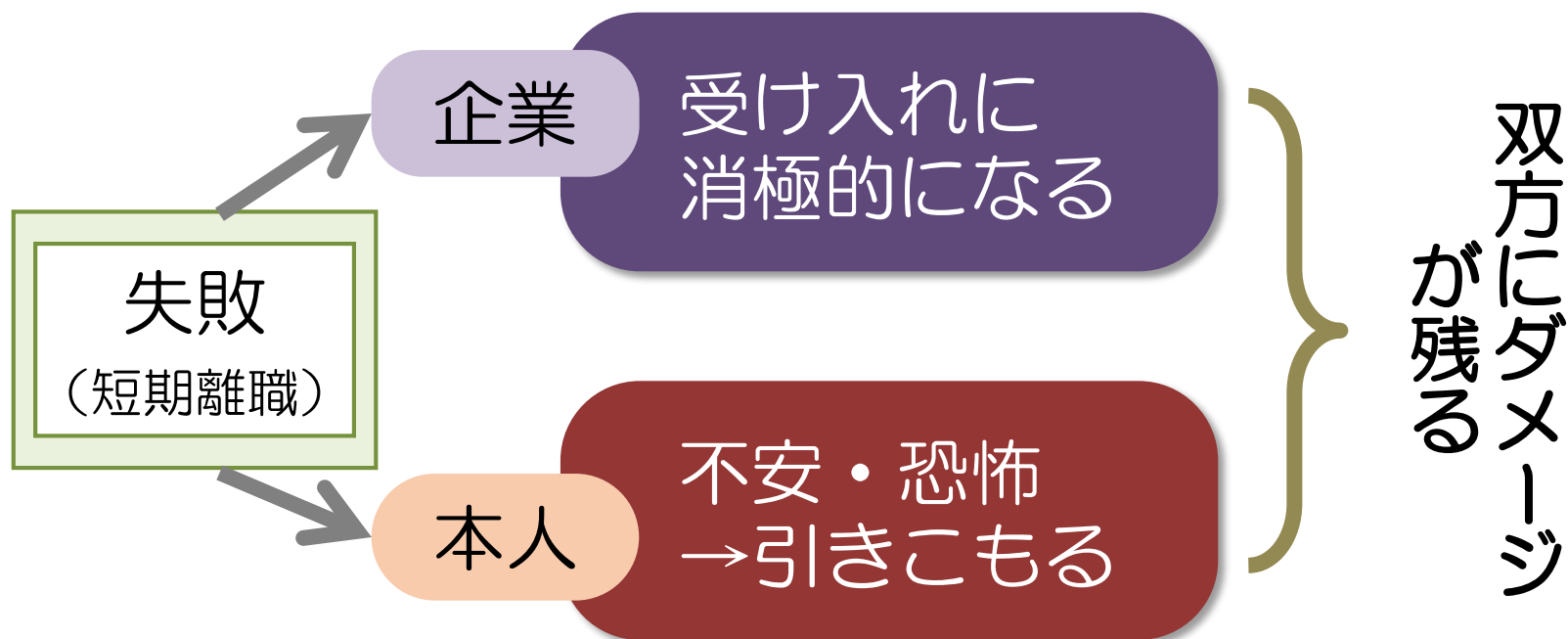
2. 生活困窮者を受け入れることの企業「メリット」

これから益々人材が不足する企業にとって、「生活困窮者」を人材として戦力化できることは、大きなメリットである。また受け入れに伴う環境の整備や体制づくり等のプロセスで、すでに雇用している人材の再育成・生産性のアップ・短期離職の防止など、生活困窮者を受け入れることで結果として得られるメリットは数多く想定される。

3. 生活困窮者をつくる企業の「新しい価値」の創造

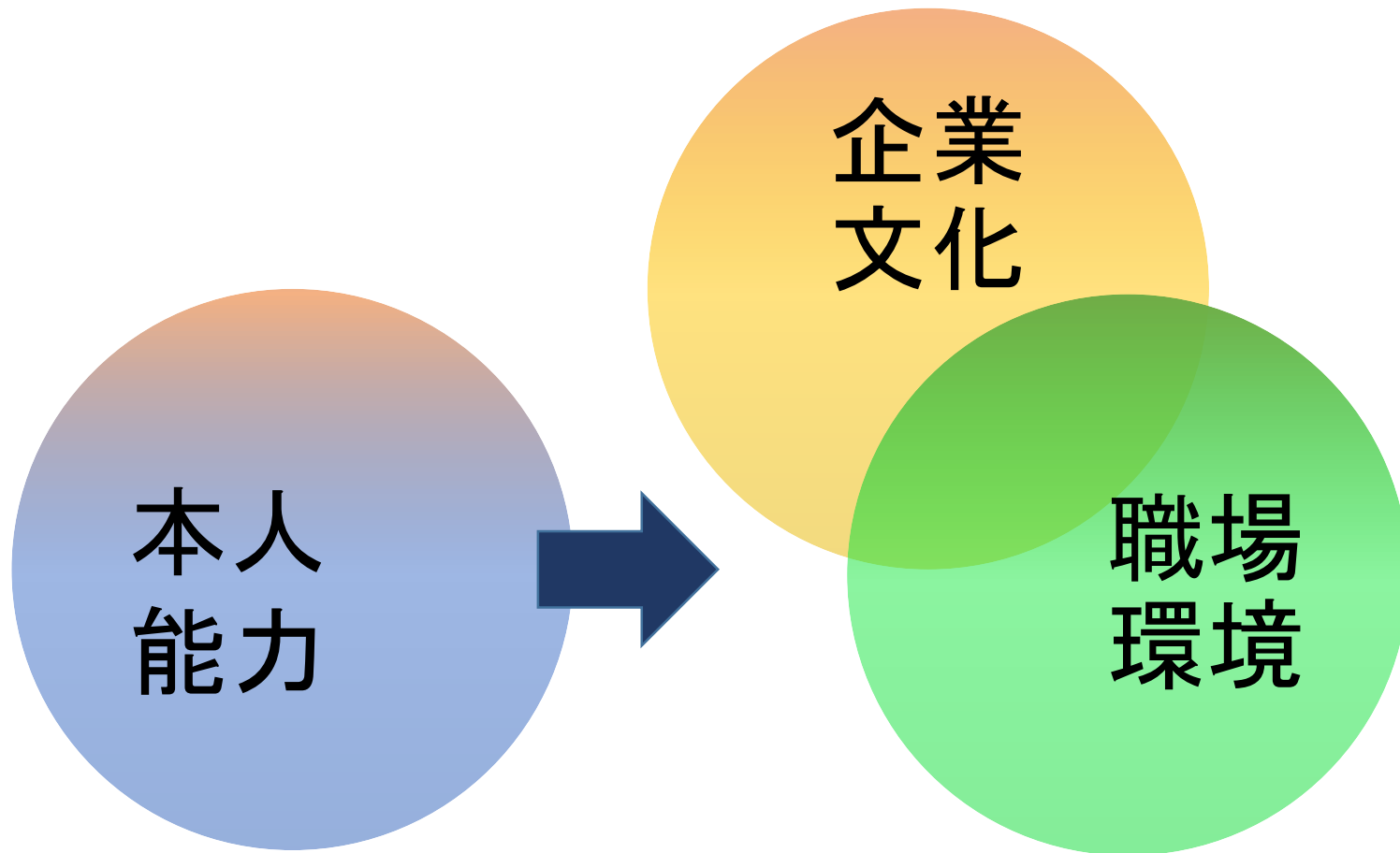
離職しても次の職場をすぐに見つけられるのであればよいが、その力が弱い人はどんどん就労から遠ざかってしまう。それを防ぐことが生活困窮者支援の重要なミッションであり、環境支援型モデルはそのミッションを、企業側とチームになって果たしていこうとするものである。そしてその実践は決して企業の利益を損なうものではなく、かえって企業に、新しい価値をもたらすことを念頭に置いている。

<双方にとって失敗のおこらない企業開拓>



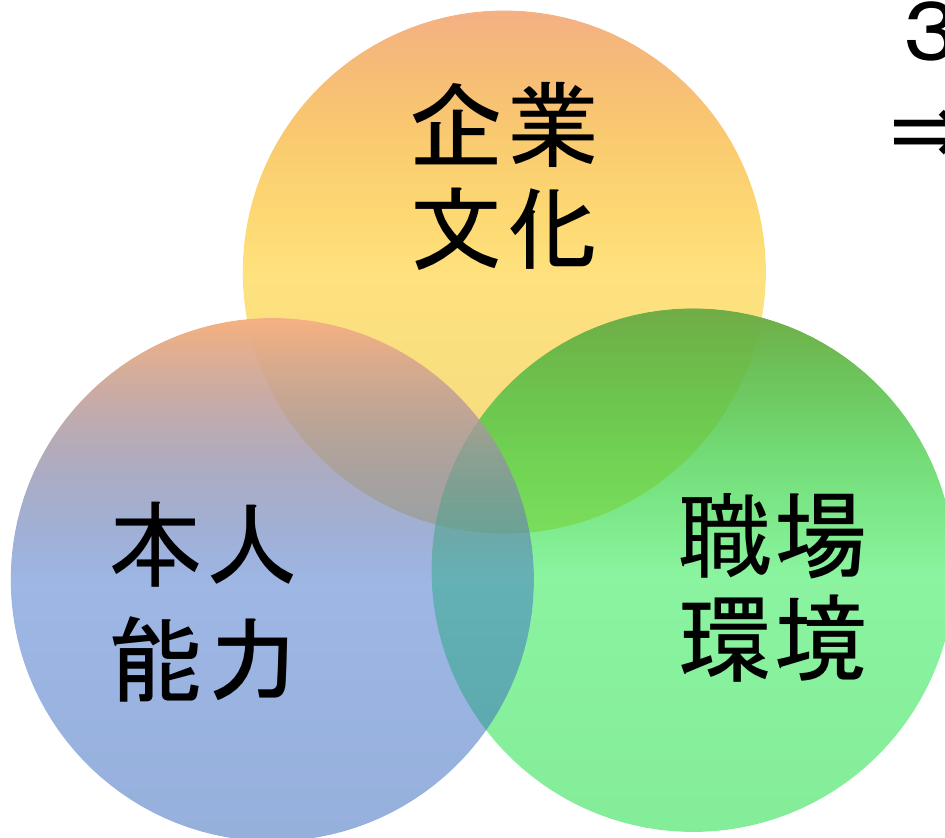
対象者を受け入れる事業所は、生活困窮者や働くことに困難のある方の受け入れが初めての所も多い。そのため、特に企業においては、失敗がその後の受入れに大きく影響する。また対象者は今まで何度も就労に対して失敗を繰り返してきた方が多いため、更なる大きなダメージになりかねない。

<就労支援の失敗パターン>



本人を社会(企業)にあてはめる
= 就労できない人と見られる / 仕事が続かない(短期離職)

失敗しないためのマッチング ＝本人を変えない、環境を合わせる



3つの要件が重なる
⇒本人が企業にとって
「なくてはならない」
存在になる



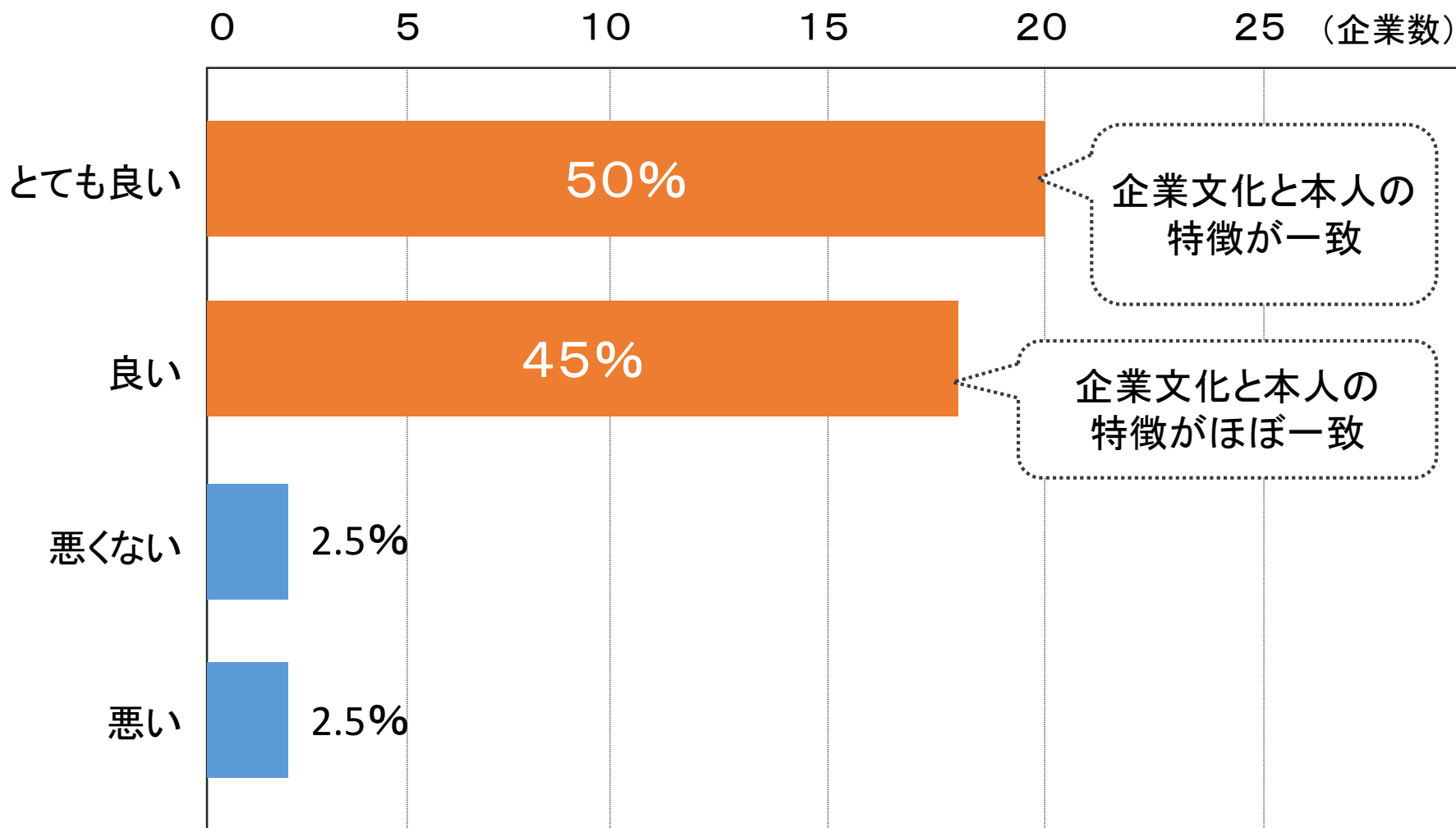
長期就労の実現

離職率の低下
生産性の向上
人材不足の解消など

<4つの企業文化>

	企業文化	特徴
①	チームワーク	～チームや協働性に対する関心～ 職員同士のコミュニケーションを重視。業務以外の会話も多く、お互いの気持ちを気遣い、協力しながら業務を遂行する文化がある。
②	意欲・自主性	～仕事の姿勢に対する関心～ 業務に対して取り組む姿勢、熱意を重んじる。時間にこだわらずに働く職員が多く、自主性をもって業務を遂行することが求められる文化がある。
③	成果・正確さ	～成果・品質に対する関心～ 業務に対しての質や成果が求められる。達成目標が明確に設定されており、個々を評価しながら戦略化することに力を入れる文化がある。
④	組織・ルール	～組織の体制や帰属に対する関心～ 肩書や役割を大事にし、会社の組織体系が機能することを重要視する。企業独自のルールを重んじ、上司の決定が重要視される文化がある。

<長期就労における企業文化と本人の相性>



<厚生労働省 社会福祉推進事業 『生活困窮者の長期就労を実現した企業へのヒアリング調査に基づく効果的な就労支援の方法に関する研究事業』 一社)草の根ささえあいプロジェクトより>

<本人の能力の見極め>

得意なこと	◎
できること	○
工夫や練習で できるようになること	△
避けたいこと	×

本人のスキルに合わせ、
メインの業務や手順を決める

職種や業務の
マッチング

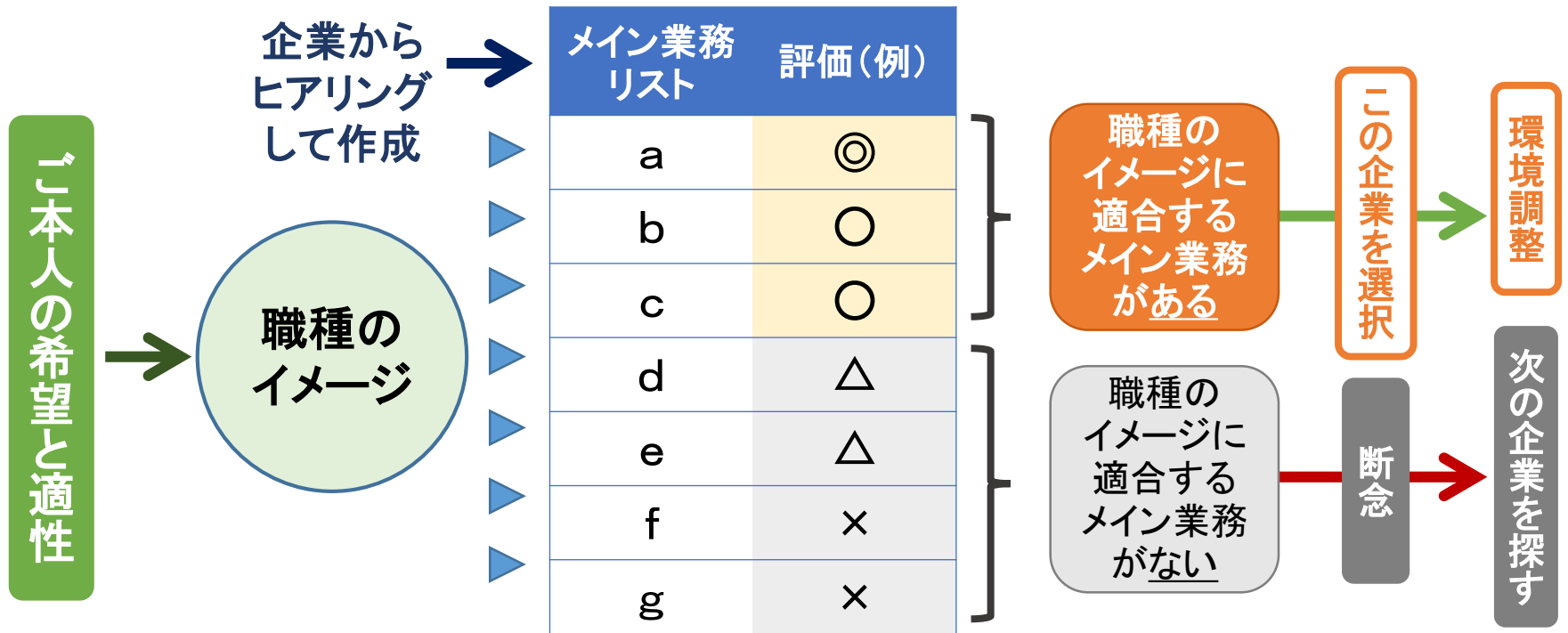
工夫

環境設定

「工夫すればできるようになること」「避けたいこと」への
配慮事項や環境調整の方法
を決める

<職種や業務のマッチング>

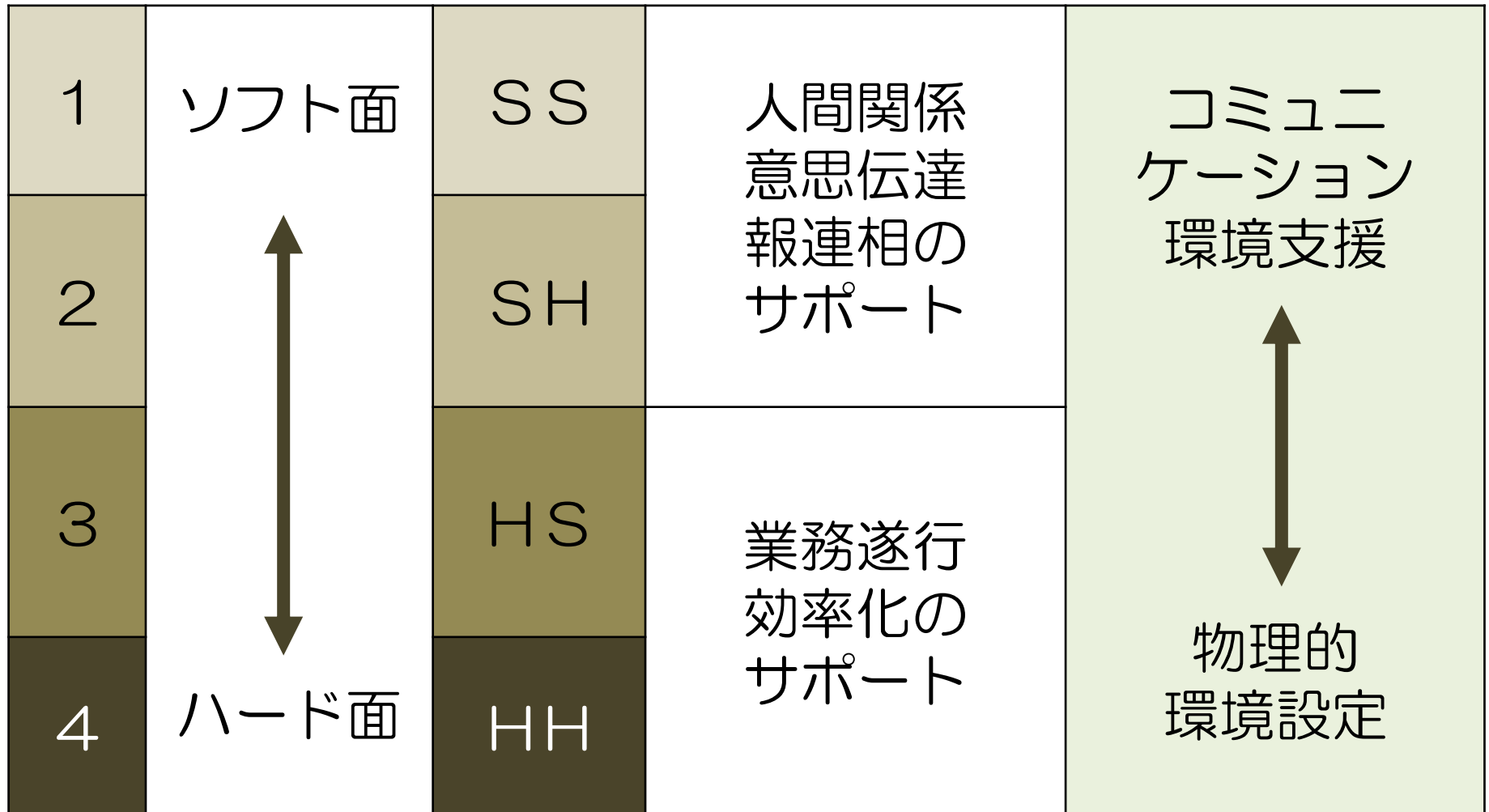
～ジョブマッチングは、企業文化のマッチングと業務のマッチングにより完成する～



- ① 本人へのヒアリングによる「関心や適性」の見極め
- ② 企業へのヒアリングによる「メイン業務」のリストアップ
- ③ 「メイン業務」に対する適性の評価
- ④ ジョブマッチングの判断

※△か×ばかりになった場合は双方に負担が大きいためこの企業での就労はあきらめ、次の候補の企業にアプローチする。

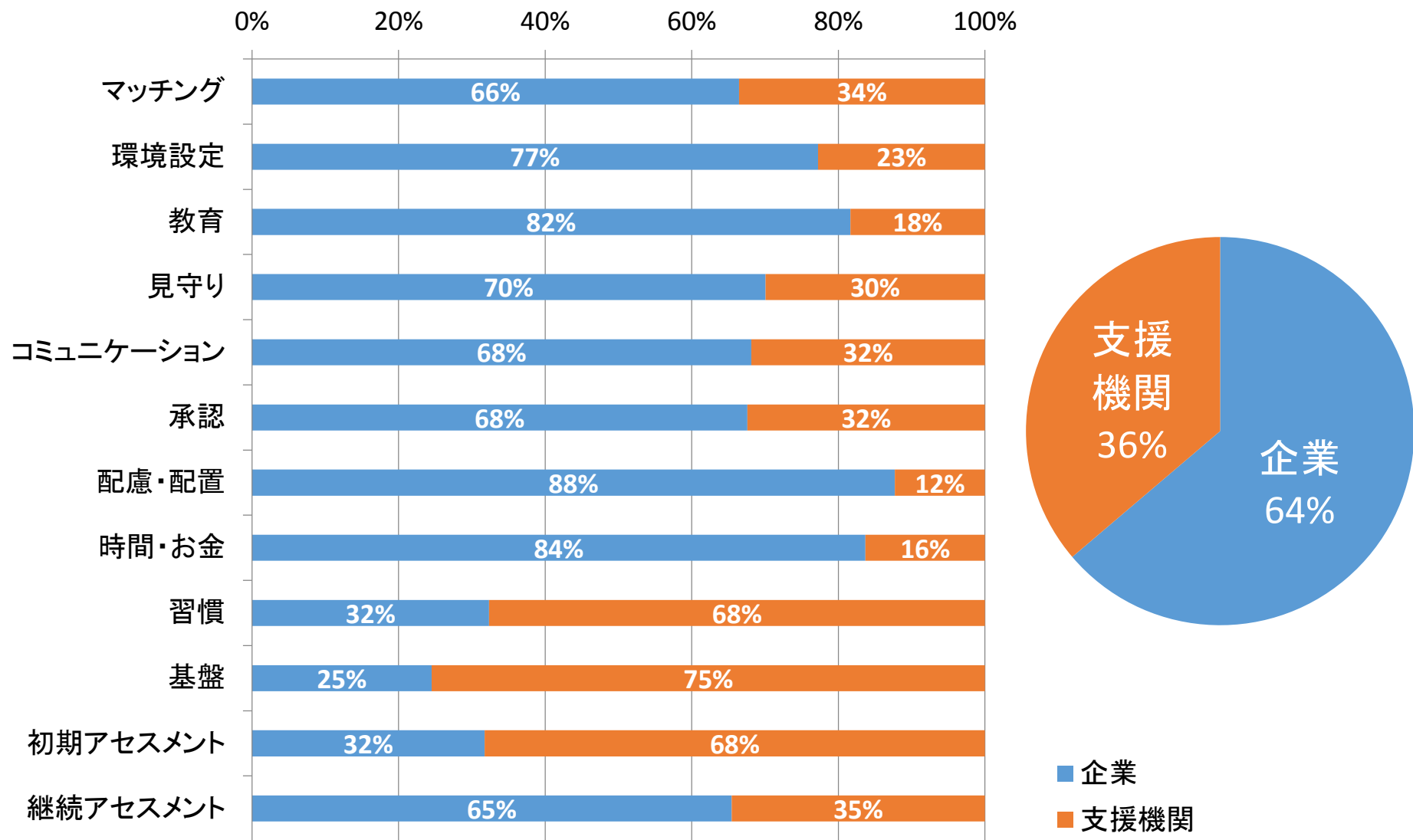
<環境設定の種類>



<働きづらい方が持っている主な困りごとやつまづき>

	困難のタイプ	特徴
A	「コミュニケーション」の困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを言葉に置き換えることが苦手 ・言葉の意味を正確に捉えることが苦手 ・話し言葉での情報量が多いと混乱する
B	「時間のとらえ方」の困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・効率よく作業を進めることが苦手 ・スケジュール管理が苦手 ・見通しを立てて行動することが苦手
C	「新しいことや変化への適応」の困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・予定の変更に対応することが苦手 ・新しい物事にチャレンジすることが苦手 ・一度決まったことの撤回がしにくい
D	「認知の偏りやズレ」からくる困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守ることが苦手 ・こだわりが強く、自分のやり方に固執 ・人の言動を思い込みで解釈しやすい
E	「判断力や理解力に限界がある」ことの困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら判断して業務を進めることが苦手 ・「一を聞いて十を知る」が苦手 ・複数同時の業務進行が苦手
F	「空間把握や作業感覚にズレがある」ことの困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・作業スピードがあがらない ・段取りよく業務を進めることができない ・人や物との距離感を適度に保てない
G	「五感に過敏がある」ことの困難さ	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚の刺激に弱い ・触覚、味覚、嗅覚の刺激に弱い

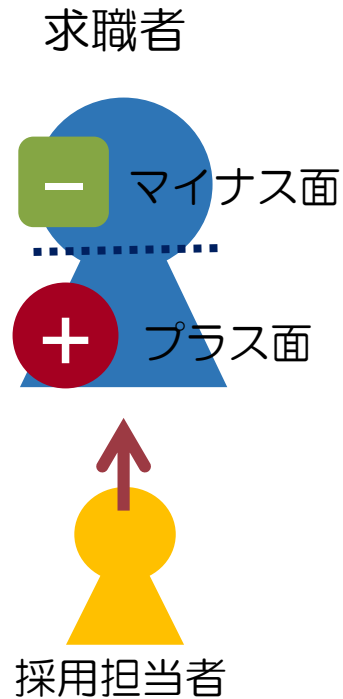
<長期就労における企業と支援機関の役割分担>



<厚生労働省 社会福祉推進事業 『生活困窮者の長期就労を実現した企業へのヒアリング調査に基づく効果的な就労支援の方法に関する研究事業』 一社)草の根さえあいプロジェクトより>

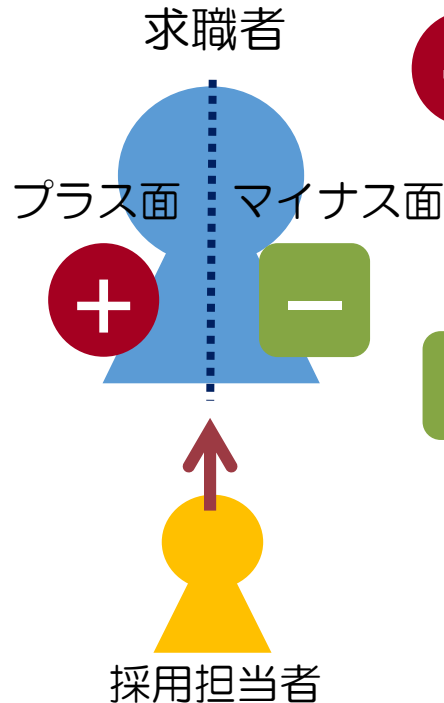
<採用時のポイント>

◆キャリア支援型



プラス面を
前面に出すため
マイナス面が
見えにくい

◆環境支援型の場合



マイナスイメージ
プラス面の
両方が見え
正しく理解できる

+

プラス面 (よい面) = 適性
適性から職種や作業内容を
組み立てる

-

マイナスイメージ (課題面) = 対応策
不得意なことは、職場環境の中で
対応策をたてることにより解決

プロフィールシート
& 実習

プロフィールシート

名前	佐藤 太郎さん	性別	男性	年齢	37才
生年月日	1980年11月11日				
最寄駅	「市役所」駅 徒歩10分				
職歴 経験等	<ul style="list-style-type: none"> ・車部品の検査作業（5年） ・パチンコ部品の組み立て（2年） ・倉庫での梱包作業（3年） 				
学歴	丸の内高校中退（3年次）				
資格	自動車運転免許証				

<セールスポイント>

- ①人との約束を大切に、時間やルールをしっかり守ることができます
- ②納得がいくまで、丁寧に仕事をやりぬくことができます
- ③仲間に対して感謝の気持ちを持ち、献身的に場へ貢献することができます

<苦手なこと・特性>

- ①複数同時の業務進行が苦手です
 - ②突発的な業務や指示に対してとまどうことがあります
 - ③アドバイスとして言ったことを、重く受け止めすぎる時があります
- 上記に関して、当団体がサポートに入ります。

<お知らせしておきたいこと>

- ・母親の病気（癌）の看病があり、就職活動が長期化しランクが3年あります。
- ・体力をつけるために、支援団体で荷組みのボランティアをしています。

名古屋市若者・企業リンクサポート
 担当：伊藤 花子
 電話：012-111-2222
 携帯：090-1234-5678

※ご不明な点は遠慮なくお問い合わせください

プロフィールシート

◆基本情報

シンプルに必要最低限のことを書きます。

◆セールスポイント

相談者さんのステキな面をその人となりがイメージできるように書きます。オリジナルの文章をつくるのが、相談者さんに「あなたにはこんなステキな面があるよ！」というメッセージ（プレゼント）にもなります。

3つ書くこと（考え抜くこと）がポイントです！

◆苦手なこと・特性

環境支援としてお願いしたいことを書きます。支援者と企業で「一緒に考えていく」ことを前提とします（企業に丸投げしない）。

◆お知らせしておきたいこと

相談者さんの人となりや、頑張りを表現し「会ってみたい」「実習で受け入れてみたい」と思ってもらえるエピソードを盛り込みます。

◆連絡先

連絡の取りやすい方法を明記しておきます。

実習準備シート

実習準備シートは、実習に入る前の、企業との打ち合わせに使用します。得意と苦手を改めて書き出し、職種選択と環境支援につなげていきます。

実習生氏名： ○○ ○○子 さん

企業名： 株式会社○○○さま

<プロフィール>

名古屋市○○区在住 25歳

趣味：カラオケ・DVD鑑賞（嵐）

実習日： 2/14（月）～2/18（金）

時間： 9:00～16:00（休けい1時間）

適性

- 体力がある
- 企業での就労経験が長い
- 家事が得意
- 素直で明るい性格
- 人と話すことが大好き
- きれい好き ●器用

仕事内容

- 果物の皮むき
- 調理器具の洗い
- ケースのふき掃除
- 休憩室の清掃
- 焼き菓子のシールはり

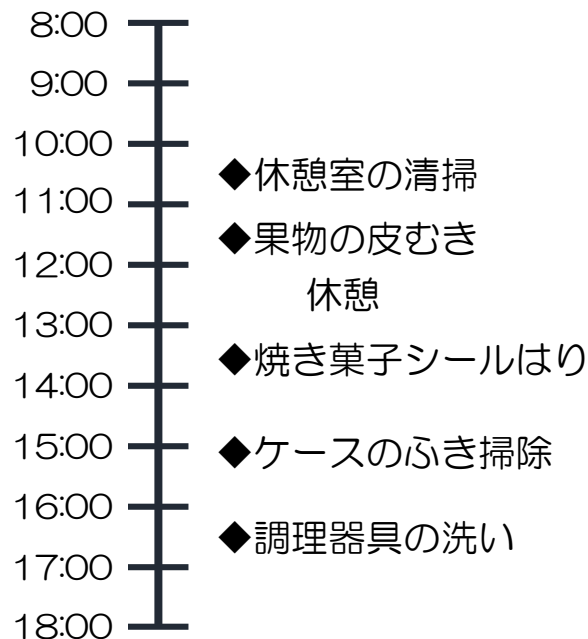
不得意面

- ◎あきっぽい
- ◎早起きが苦手
- ◎年上の人に甘える
- ◎難しい漢字が苦手
- ◎文字情報は苦手

対策

- ◎複数の仕事を組合わせる
- ◎朝10時からの出勤にする
- ◎指示する担当を2人にする
- ◎職員の名札を平仮名にする
- ◎道具の置き場所は色テープで目印をつける

<タイムスケジュール>



草Pリサーチ!

●エピソード1

報連相は不要!?

おおらかに見守ることが大切

内装業の会社で働いている
Aさん(20代男性)のケース



Aさん

メッセージや情報の受発信に困難があるタイプ
自分から話をするのが苦手。過去の職場も報告や相談ができず、叱責を受けての退職が多かった。



草Pリサーチ!

●エピソード5

構造化された職場で、誰でも働ける!

清掃会社で働いている
Eさん(40代男性)のケース



Eさん

判断力・理解力に困難があるタイプ
覚えること、複数業務の同時進行が苦手。
体も弱く短期離職が続いていた。



<厚生労働省 社会福祉推進事業 『生活困窮者の長期就労を実現した企業へのヒアリング調査に基づく効果的な就労支援の方法に関する研究事業』 一社)草の根ささえあいプロジェクトより>